

2020 たより

| 巻頭特集 |
最終候補 作者座談会
作者が感じた
大会エンブレム選考

| 連載 |
行って見た!
やってみた!



| 連載 |
なるほど組織委員会

| Pick UP! News |
Rio to Tokyo
リオで、日本で楽しもう!

1964

スポーツには 世界と未来を 変える力がある。

1964年大会は、日本を大きく変えた。
そして2020年の東京大会。
こんどは世界と未来を変える。
スポーツの力で。みんなの手で。
2020へ向けて、世界中の人々の
いろんな想いをつなぎ合わせながら、
一步一步前進を続けよう。
その歩みを広く伝えることで
さらに多くの想いをつなぎたい。
さあ創ろう。2020とその先の未来を。

2020

東京2020大会ビジョン 基本コンセプト
| 全員が自己ベスト | 多様性と調和 | 未来への継承 |

4月25日、東京2020大会の顔となる大会エンブレムが決定いたしました。その募集・選考にあたっては、オリンピック・パラリンピック史上初めて、経歴・受賞歴を問わない公募を実施しました。「参画」「透明性」を重視して進められた今回のエンブレムデザインの募集・選考について、最終候補4作品の作者である野老朝雄さん、久野梢さん、後藤崇亜貴さん、藤井智恵さんに、その想いを語っていただきました。



巻頭特集

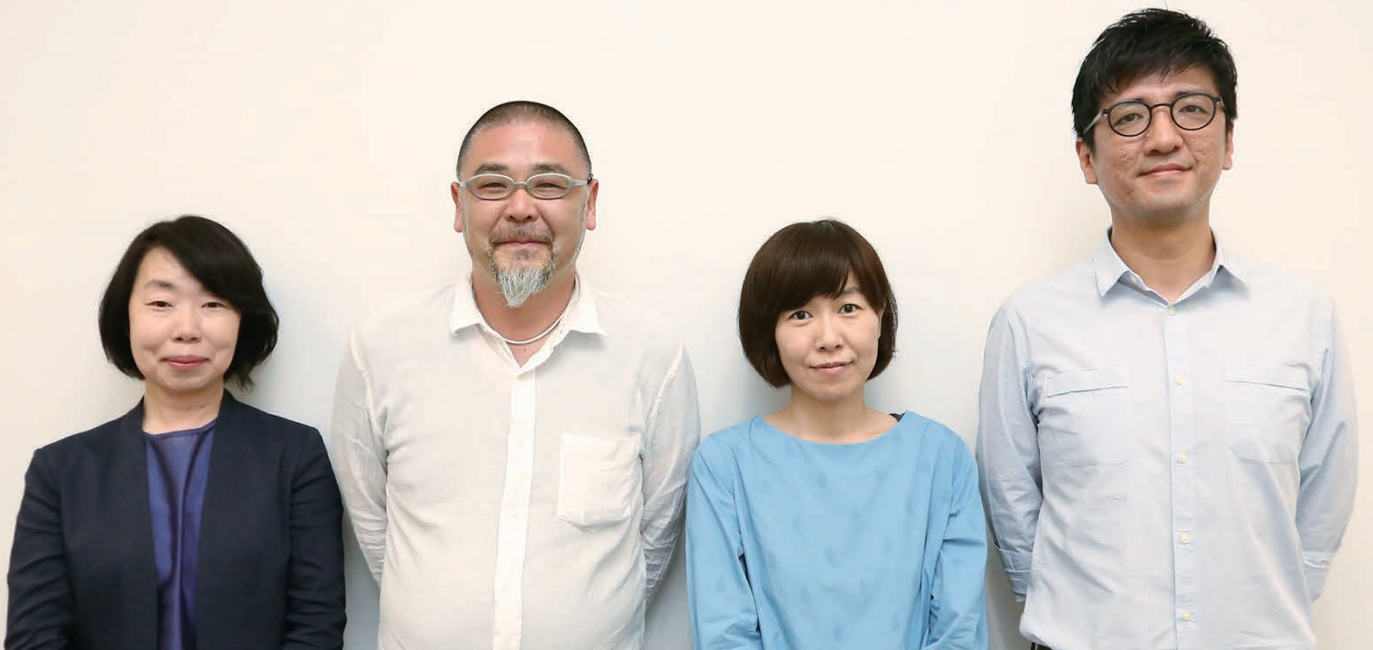
作者が感じた 大会エンブレム 選考

大会エンブレムの デザインはデザイナー にとつての目標

——昨秋、エンブレムの公募が発表されたときは、どう思いましたか？
野老：前回の募集のときは受賞歴などの条件があつて、自分とは別世界のこのように感じていたんです。それが今回、参加できるようになって、純粹にうれしかった。これだけの規模のコンペティションのあり方として、完全一般公募というのは、凄いことでしたね。

最終候補4作品の
作者の皆さまにお集まりいただき
エンブレムの応募・選考についての
想いをお聞きました。

最終候補
作者座談会



Chie Fujii

Asao Tokolo

Kozue Kuno

Takaaki Goto



後藤：オリンピック・パラリンピックのエンブレムというのは、デザイナーなら誰もが手がけてみたいと思う目標の一つです。招致が決まったときからぜひ挑戦してみたいと思っていたのですが、

そのチャンスが巡ってきたなど。藤井：私はデザイナーというより一人として、オリンピックそのものに思入れが強くて、応募できると分かった瞬間、出そうと決めました。

久野：私の場合、職場の人たちが応募しようとして盛り上がったので、それに触発されて参加しました。でも正直、初めは乗り気じゃなかったんです。矢面に立たされるような怖さはありましたから。

野老：うん。怖さはありましたね。

後藤：僕の場合、なぜか最初から選考を通過するという自信があったんです。ところが最終候補に選ばれたとたん、それまで揺るぎなかった自信が一気に不安へと変わりました。インターネットやいろんなメディアで大々的に公表されて、世間からどう評価されるのか、怖くなって。

藤井：すごく分かりますね、それ。

心強い同志として

——4月25日に採用作品が発表されるまで、作者であることを口外してはいけないことになっていましたが、どのようなお気持ちでしたか？

一同：とてもつらかった。

後藤：ふだんデザインの仕事をすると、きは、人の意見を聞くということが、よりよいものをつくっていく上で欠かせないプロセスなんです。それができないということが残念でした。選考の公正性を追求するために必要なことではあるのですが。



東京2020大会エンブレム作者

野老 朝雄 (ところ あさお)

アーティスト
東京都在住：1969年生まれ
大名古屋ビルディング下層部ファサードガラスのデザインをはじめ、美術・建築デザインの境界領域で活躍中。
東京大学非常勤講師。

藤井：公正な選考が厳格に行われているなと感じました。ただ家族にすら内緒にというのはつらい(笑)

——そして採用作品発表と同時に、皆さまが作者であるということが明らかにになりました。

藤井：友人知人や仕事仲間から本当にたくさんメッセージをいただいて、反響の大きさに驚きました。

後藤：果たしてまわりからどんな反応をされるのかと気がかりでしたけど、公表されてみると「実はC案(後藤さんの作品)がいいと思っていたよ」と言ってくれる人がいて、嬉しかった。

久野：私は最終候補に選出されてもお「本当にこれでもいいのかな」と、自信を持てずにいたのですが、まわりが喜んでくれたのでよかったです。叔父が興奮のあまり鼻血を出したんですよ(笑)

一同：(笑)

後藤：おめでどうって、いろんな人に

言われませんでした？

久野：そうですね。素直に嬉しかった。

——皆さまが初めて顔を合わせたのも発表の当日でした。お会いになってもうでしたか？

野老：最初、待ち合わせした時は、それぞれが少し離れた場所にいたんですね。

後藤：でも明らかにこの人がそうだった分かった(笑)

一同：うん、すぐ分かった(笑)

後藤：話しかけてみようかなとも思っただけですね。

野老：僕もそうでした。

久野：私、藤井さんをひと目見て、「あ、この人が朝顔の人だ！」って思いました(笑)

藤井：ええー(笑)。私は少し遅れて到着したので、とにかく急がなきゃって必死でした。

——採用作品が知らされた時も4人いっしょにいらしたのですか？

野老：そうですね。とにかく狭い部屋に4人で待っているところに、組織委員会の方が知らせにいらしたんです。よく覚えているのが、採用を告げられた瞬間、3人とも拍手してくださいました。本当に嬉しかったです。

藤井：なんだらう、くやしい以上に嬉しかったんですね。

久野：うん。

藤井：同じ時に、同じ気持ちで、同じ苦

東京2020大会に参加している感じがした

労をした仲間だから。心強い同志であると感じました。

後藤：決まった直後に、野老さんに採用されると聞いていたかを聞いたら「僕はこの子を信じていました」とおっしゃったので感動しました。

野老：そんなこと言いましたっけ？(笑)



最終候補作品D 作者
藤井 智恵 (ふじい ちえ)
デザイナー
東京都在住
1967年生まれ



最終候補作品C 作者
後藤 崇亜貴 (ごとう たかあき)
*ペンネーム
アートディレクター/デザイナー
東京都在住
1966年生まれ



最終候補作品B 作者
久野 梢 (くの ごすえ)
デザイナー
東京都在住
1978年生まれ



——オリンピック・パラリンピックはスポーツの祭典ですが、エンブレムデザインという側面から参画してみても感じることはありませんか？

藤井：アスリートと同じように、オリンピック・パラリンピックに参加しているという感じがしました。かけがえない時間を過ごすことができてよかった。

野老：この祭典を盛り上げていくために、文化の面からできることがいろいろあることに気づかされました。

久野：オリンピック・パラリンピックは世界の人々が一つになれる場。平和を願う気持ちがいっそう強くなりました。

野老：さまざまな立場、主張をもつ人々の想いが交錯しあいながら、みんなで作り上げていく祭典だと思っております。だからこそ「つなげる」を主題としてエンブレムをデザインしました。

オリンピック・パラリンピックが多様性を認め合い、つながる世界を目指す場となることを願っています。

——皆さま、本日はありがとうございます。



「聞き手」
小野 日子
「2020 たより」編集長
組織委員会
スポークスパーソン

「写真撮影」
Tokyo 2020/
Shugo TAKEMI

エンブレム選考の流れ

応募数

'16 4/25	'16 4/8	'16 1/12~	'16 1/7~9	'15 12/21~22	'15 12/15~17	'15 12/7~11	14,599作品
最終審査 皆さまからの意見を踏まえて エンブレム委員が審査。	最終候補作品の公開 インターネット・ハガキでの 意見募集。	国内・国際商標調査 国内、国際的な商標の確認等。	エンブレム委員会での審査 エンブレム委員が、 多角的な視点で審査。	デザインのチェック② エンブレム委員が、 デザインの視点で審査。	デザインのチェック① デザイナーの専門家が、 複数のグループに分かれて、 デザイナーの視点で審査。	形式要件のチェック② 制作条件のうち基本的な項目を 満たさないもの、公序良俗に反する ことが明らかなものや一般的な図形 のみで構成されているもの等を選別。	
採用 1作品	最終候補 4作品			64作品	311作品	10,666作品	

なるほど 組織委員会

♪ 知ったら
もっと楽しく
なるかも♪



日本の文化・芸術
の魅力を
世界へ発信!

橘さん(東京都から出向)

自己紹介: スポーツ好きで、特技はマラソンです。年に2~3回フルマラソンに出場しています!
担当: CUL(文化)FA
業務内容: 多くの人々が参加できる“文化オリンピック”の仕組みを企画・調整



2020年とその先に
つながるオリ・パラ
オリンピックを
作り上げて
いきましょう!

江上さん(組織委員会が契約)

自己紹介: 実は、シンクロの元オリンピック選手でした(照)。普段はさまざまなジャンルのイベントを見に行くことが好きです
担当: SPT(スポーツ)FA
業務内容: 全競技の実施・運営に関わる調整と準備

第1回は組織委員会について
メンバーの直筆メッセージと共に紹介します。

Q1 組織委員会ってどんな組織?

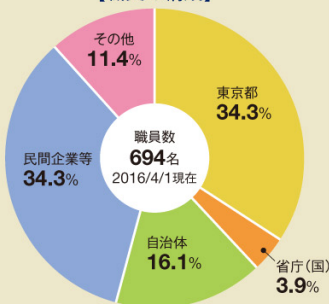
日本オリンピック委員会(JOC)、日本パラリンピック委員会(JPC)とは別組織なんです(汗)

“公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会”が正式名称です。2013年9月の招致決定後、2014年1月に設立されました!東京2020大会の成功に向けて、FA(ファンクショナルエリア)という機能別のチームに分かれて、あらゆる分野の運営準備をしています。東京2020大会が終われば解散する組織です(涙)。

Q2 どんな人がいるの?

東京都、省庁(国)、他自治体、民間企業などなど、多様な組織から人が集まって大会に向けた準備・計画をしています。

【職員の構成】



Q3 何人くらいいるの?

2016年4月1日時点で、694人の職員がいます。大会が近づくにつれて、これからどんどん人が増えるんですよ。

【職員数の推移】



It always seems impossible
until it's done.
不可能に思える。成し遂げるまでは。
(逆パターンも多いけど...)
日比野

日比野さん(省庁(国)から出向)

自己紹介: ジャズやフュージョンを聴くことが好きです。スポーツ以外に興味がある職員もたくさんいます!
担当: SUS(持続可能性)FA
業務内容: 持続可能な大会の実現に向けた調達基準の策定と運用

永松さん(自治体から出向)

自己紹介: 楽しいことを発掘するのが得意な“ハッピーコレクター”です!
ライブ観戦によく行きます♪
担当: VIL(選手村マネジメント)FA
業務内容: 選手村運営やサービス提供等のための計画策定、関係機関との調整



一糸者に東京大会を
作っていきましょう!

井上さん(民間企業から出向)

自己紹介: 休日はサッカーを“する”、“観る”、“教える”。職場では“江戸文化研究会”を立ち上げ活動しています!
担当: TEC(テクノロジー)FA
業務内容: 大会運営における、あらゆるコミュニケーションを支える情報通信、インフラの整備

世界中に架橋を
ありがとう
五輪の大会にしたいですね!
井上

次回も
ご期待
ください!!

読者の皆さまとともに、大会の成功をめざす組織委員会とそのメンバーを身近に感じてもらいたいです。これからさまざまな切り口で、より具体的な業務について楽しく紹介していきます。

競技会場予定地の今をお伝える**行って見た!**と
大会競技を体験してみる**やってみた!**

東京2020
職員が

行って見た! やってみた!

今回**やってみた!**人



あつきー

あんでいー

第1回は **フェンシング** をやってみた!

試合は電気伝動式!

一瞬の攻撃を正確に判定するために電気が駆使されています。



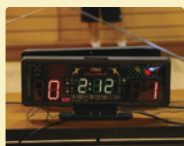
剣の根本にはコートを
さす専用の穴が。



グローブの切れ目から
コンセント!!



コートはウェアの中を
通し腰から外へ。



剣が相手の有効面に
あたるとランプが点灯!

参考:公益社団法人 日本フェンシング協会
ホームページ <http://fencing-jpn.jp/>

フェンシング競技って?

オリンピック競技のうち、1896年の第1回大会から行われ、現在も続いているのは4競技だけ。その1つがフェンシングです。現在、剣の種類や得点方法の異なる3種目が採用されています。

相手の有効面に剣を突くと得点が入る競技。実働9分、15点先取で勝敗を決めます。

フルーレ

一瞬の剣の応酬が見どころ!

胴体とマスクの一部が有効面。
先に剣を向けた側に優先権があり、
防御しなければ反撃できません。

エペ

全身が有効面!

一瞬の攻防が魅力の種目!
全身すべてが有効面。先に突いた方に得
点が入り、同時なら両者に加点されます。

サーブル

突きだけでなくカットも有効な

伝統的種目!
上半身が有効面で、フルーレと同
様に優先権のルールがあります。

剣先は目線の高さになるように

反対の手は肩の
少し上に置き
力を抜く

利き手で
剣を持つ

肘を軽く
曲げる

膝を軽く
曲げる

足は肩幅位に開き、
前足をまっすぐ前、後ろ足は直角に。

使用言語は
全てフランス語!
マルシェ!(一歩前へ)、
ファンデヴ!(突く)…。
一挙手一投足のすべて
が初めての世界でした!

フルーレを
体験して
きました!

今回は、東京都北区の
フェンシング教室に
お邪魔しました!
小中学生たちに混じりながら
東京都フェンシング協会の
山本耕司会長に教えていただきました。

まず、リオに注目。

近年、目覚ましい活躍が
期待されている日本代表選手たちに
ご注目ください!

リオ2016オリンピックフェンシング競技
●開催日 8/6(土)~8/14(日)(現地時間)

大学までやっていた剣道と同様に、フェンシングも、礼に始まり、礼に終わるスポーツでした。利き手一本で剣を操るのがとても難しかったですが、体がうまく連動して攻撃が決まった瞬間は爽快でした!(あつきー)



右腕が
筋肉痛
です…

やってみて

小学生の時に少し経験があり約20年ぶりのチャレンジ!練習中から前足のモモ裏がパンパンでした。スピーディーな攻守など魅力を満喫できました。リオ2016大会、東京2020大会でも大注目です!(あんでいー)



photo by Shugo TAKEMI

【プロフィール】

竹見脩吾(たけみしゅうご) / 東京2020組織委員会公式フォトグラファー / 1985年東京生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒。カナタ現地新聞社勤務を経て、フリーランスのスポーツカメラマンとして活動中。東京2020招致委員会専属フォトグラファーも務めた。

ファイナダー越しに見たスポーツの祭典 ロンドン大会が教えてくれた パラリンピックの魅力

障がい者スポーツ、パラスポーツ。言い方はいくつかあるが、私は思う。これは純粋な「スポーツ」だ。ロンドン2012パラリンピック競技大会。期間中、会場はほぼ満員となり大声援を後押しし、アスリートたちは4年間の成果と熱い想いをぶつけた。とりわけメインスタジアムでの陸上競技は、連日長蛇の列ができ、チケットを入手するのも困難だった。

イギリス人選手が二位でフィニッシュをした瞬間には会場外まで声援が聞こえるほど、観客の熱狂と笑顔で溢れた。私たち日本人はまだ知らない、知り得ていない。パラリンピックの純粋なスポーツとしての魅力と本質を。それは今まで知る機会がなかったからだ。2020年東京に向けて、知っておく必要がある。どんな競技があり、どんな選手たちがいるのかを。



リオで、日本で楽しもう! リオ2016大会開催

オリンピック 8月5日(金)▶21日(日)(現地時間) パラリンピック 9月7日(水)▶18日(日)(現地時間)



Tokyo 2020 JAPAN HOUSEは、東京2020組織委員会、東京都、JOC、JPCが中心となり、リオ2016大会において、東京2020大会、開催都市東京、日本のPRを行います。

Tokyo 2020 JAPAN HOUSE

実施期間：オリンピック 8月5日(金)～21日(日)
(現地時間) パラリンピック 9月7日(水)～18日(日)

実施場所：シダージ・ダス・アルテス(ブラジル有数の複合文化施設)
アクセス：公共交通(BRT) Alvorada駅より徒歩5分



東京都内と東北3県にライブサイトをオープン!
大型ビジョンによる競技観戦やスポーツ体験コーナー等、さまざまなイベントを無料で楽しみいただけます。

東京 2020 ライブサイト in 2016 - リオから東京へ -

開催会場(予定)： 開催期間(予定)：
都内(上野恩賜公園、国営昭和記念公園) オリンピック 8月6日(土)～22日(月)
東北3県(岩手県、宮城県、福島県) パラリンピック 9月8日(木)～19日(月)
※期間・会場の詳細等は、確定後に組織委員会オフィシャルサイト等で告知させていただきます。

ツウの見所!

東京2020大会の始まりは2020年ではないんです!

オリンピック・パラリンピックの閉会式では、開催都市から次回開催都市へオリンピック旗・パラリンピック旗を引き継ぐフラッグハンドオーバーセレモニーが行われます。その際、恒例として次回開催都市がパフォーマンスを披露しています。リオの閉会式では東京が世界に向けてどんなパフォーマンスを発信するのでしょうか? どうぞご期待ください!



開催日：オリンピック閉会式 8月21日(日)
(現地時間) パラリンピック閉会式 9月18日(日)

詳細情報は、Rio to Tokyoの特設ページまで!! <https://tokyo2020.jp/jp/special/rio-to-tokyo/>

編集後記

4年後の東京2020大会に向けた「今」と、大会の成功のために取り組んでいる私たち組織委員会のありのままの姿をお届けしたい、そんな想いから、この「2020 たより」は生まれました。有志の職員が集まって、企画を始めてから3カ月余り。タイトルに込めた「たより」という言葉通り、さまざまな方との縁をたよりにして、ようやく創刊号が完成しました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

2020大会で目指していること、準備の状況、そして、組織委員会が何に取り組んでいるのか…。お伝えしたいことはたくさんあります。この「たより」を手にされた皆さまからも、創刊号へのご感想や、こんなこと聞きたい・知りたいといったご意見、ご質問をお寄せいただけたらうれしいです。もうすぐ、リオ2016大会がやってきます。次号では、組織委員会の視点から、リオ2016大会を振り返ってみたいと思います。乞うご期待! (編集長・小野日子)

The Worldwide Olympic Partners



Tokyo 2020 Gold Partners



Tokyo 2020 Official Partners

